

式次第

開会 午後6時30分

- | | | |
|------------------------|---------------------|-----------------|
| 1. 開会の挨拶 | 司会者 | 森田 朋之 |
| 2. 能美支部支部長挨拶 | 支部長 | 澤田 貞 |
| 3. 議事 | | |
| (1) 会計決算報告
・ 会計監査報告 | 支部会計
支部監事 (会計監査) | 森田 朋之
坂井 三千男 |
| (2) 創立80周年記念事業について | 式典委員長 | 澤田 貞 |
| 4. 懇親会 | 司会者 | |
| (1) 懇親会挨拶と乾杯 | 本部同窓会会長 | 宮川 吉男 |
| (2) 祝儀のご披露 | 会計 (庶務) | 森田 朋之 |
| (3) 本部役員の紹介 | 支部長 | 澤田 貞 |
| 5. 懇親会中締め
副支部長 | | 浅野 昭利 |

会進行にあたり不手際等についてはご了承頂けます様宜しくお願い致します。

氏名	自宅7桁〒	自宅住所3	卒年	クラス	備考欄	出欠届
森田 久信	923-1276	川北町橋ノ177	S34	実M7		◇出席
坂井 三千男	923-1276	川北町橋ノ52-2	S40	実E13	支部・監事(監査)	◇出席
浅野 昭利	924-0051	福留町586	S40	実M13	本部・顧問/支部・(前)白山能美支部長	◇出席
岡島 健一	924-0024	北安田町1220-1	S42	IE2		◇出席
沢田 貞	923-1112	佐野町又159-5	S46	IA3	白山能美支部長	◇出席
長高 誠一郎	923-1115	大長野町ハ83	S46	IA3		◇出席
中島 俊幸	923-1276	川北町橋ノ103	S46	IC2	本部・副会長	◇出席
中村 勝巳	923-1276	川北町橋チ1	S46	IE6		◇出席
森田 朋之	923-1276	川北町橋ト92	S48	IC6	支部・会計(庶務)	◇出席
作田 悟	923-1268	川北町与九郎島ハ76甲	S48	IM8		◇出席
土谷 治	923-1268	川北町与九郎島ハ66-5	S48	IM8		◇出席
北嶋 章光	929-0232	美川末広町ル298	S51	IC7		◇出席
中川 利志彦	923-1273	川北町舟場島ハ97	S52	IE12	本部・常任理事	◇出席
吉川 勝人	929-0204	平加町リ15-6	S57	IC13		◇出席
村先 憲之	923-0053	河田町才31-1	S41	IE1-2	創立80周年記念事業 実行委員長	◇出席
宮川 吉男	923-0043	一針町午433	S42	IM2-3	本部・会長	◇出席
林 國夫	923-0824	西軽海町4-130	S42	IM2-3	本部・会計	◇出席
山崎 秀雄	923-0811	白江町ホ21-1	S44	IA1	本部・副会長	◇出席
岡本 敏	923-0043	一針町リ82	S46	IA3	本部・副会長	◇出席
舟木 敏博	923-0051	上八里町庚21-3	S41	IE1-3	事務局 同窓会	◇出席

出席者数

20

小松工業高等学校 同窓会
白山・能美支部 総会会計決算報告

平成30年 6月30日作

総会日時 平成30年 7月1日
場 所 喜水苑(川北町橋)

会計決算報告

(会計期間:平成29年5月1日 ~平成30年4月30日)

収入の部

前年度繰越		¥156,192
白山・能美支部活動費	H29年分	¥50,000
本部祝儀		¥10,000
会費と祝儀		¥23,000
計		¥239,192

支出の部

総会	(内金¥67,000+残金¥53,589= ¥120,589)	
	喜水苑(残金¥53,590)	¥53,589
通信費	往復はがき、PINK	¥11,212
計		¥64,801

残 金

¥239,192 - ¥64,801 =

¥174,391

(JA能美中央支店)

会計監査報告

上記記載事項を領収書その他で確認致しましたところ、記載内容に間違いがなかった事をご報告いたします。

平成30年 6月30日

監事(監査)

坂井 三千男



20170703同窓会会計資料 収支報告書

平成29年 石川県立小松工業高校（白山能美支部）同窓会総会

開催日 平成29年 7月2日(日曜日)
場 所 喜水苑
開 会 午後5時30分

懇親会 収支報告

《懇親会入金》

会費		3,000 円
参加者会費	23 名	
欠席者数	0 名	
祝儀	浅野支部長	20,000 円
	村先本部同窓会前会長	2,000 円
	舟木本部同窓会副会長	2,000 円

懇親会会費合計額 93,000 円

《懇親会代金》

オードブル	23 名	3,000 円
飲み放題	23 名	2,000 円
コーヒー	15 名	324 円
奉仕料		729 円
合計		120,589 円

【支払い】

7/02 内金(当日払い)	67,000 円
7/19 残金(後日払い)	53,589 円

石川県立小松工業高等学校同窓会

白山能美支部 規約

第1章 名称及び目的

- 第 1 条 本会は石川県立小松工業高等学校同窓会白山能美支部と称し、本部を石川県立小松工業高等学校内（小松市打越町丙 67）におく。
- 第 2 条 本会は会員相互の親睦をはかり、敬愛協力して本部との連絡を密にしその発展に貢献することを目的とする。
- 第 3 条 本会は前条の目的を達成するため次の事業を行う。
1. 会員相互の親睦に関する事業
 2. 発展のための後援、その他必要な事業
 3. その他本会の目的を達成するための事業

第2章 会 員

- 第 4 条 本会は次の会員をもって組織する。
1. 普通会員 小松工業学校、小松農学校、旧小松実高、総合制小松高校、小松実高の工業科、農業科卒業生、本校卒業生、および前記各学校の中退者の申し出を理事会で承認した者
 2. 特別会員 本校現職員又は本校に在職した経験を有し支部内に居住する者

第3章 役 員

- 第 5 条 本会には次の役員をおく。
- | | |
|---------|-----|
| 1. 支部長 | 1名 |
| 2. 副支部長 | 2名 |
| 3. 会 計 | 1名 |
| 4. 理 事 | 若干名 |
| 5. 監 事 | 若干名 |
- 第 6 条 役員を選出は次のとおりとする。
1. 支部長は、総会において白山支部と能美支部の普通会員より交代で選出される。
 2. 副支部長は、一名は総会において次期支部長として選出された者を充てる。もう1名は、次期支部長が普通会員より推薦する。
 3. 会計、普通会員及び特別会員より支部長これを委嘱する。
 4. 理事は、本会の普通会員及び特別会員で、本部の役員及び常任理事を移植されている者を充てる。
 5. 監事は、総会において普通会員より選出される。

第 7 条 本会の役員任期は2年とする。ただし再任を妨げない。

第 8 条 役員職務は次のとおりとする。

1. 支部長は本会を代表し、各種会議を召集し、会務を統括する。
2. 副支部長は会長を補佐し、会長が事故あるときはその代理をする。
3. 会計は、本会の会計を掌り庶務も兼ねる。
4. 理事は、本会の発展に寄与する。
5. 監事は、本会の会計を監査する。

第4章 総 会

第 9 条 本会に次の会議を設ける。

1. 総 会
2. 支部長召集の会議

第 10 条 本会の定期総会は2年に1回開き、次の事項を処理する。

1. 役員を選出
2. 総会から総会までの収支決算報告
3. 会則の変更
4. その他必要な事項

第 11 条 各会議の決議は出席者の過半数で決定する。

第5章 会 計

第 12 条 本会の経費は会費、寄付金その他のものをもって充てる。

第 13 条 本会の会計は、総会から総会までとする。

付 則

第 1 条 本会の会則変更は総会の承認を得なければならない。

第 2 条 本会員で次の事項があったときは直に本会に連絡する。

1. 本籍地、現住所、氏名を変更したとき。
2. 就職、退職、転職したとき。
3. 死亡したとき。

第 3 条 本会則は平成25年6月1日より実施する。

石川県立小松工業高等学校《同窓会》

創立80周年記念事業【白山能美支部総会】

	認 印				
日 時	平成 30年 7月 1日(日)18:30～	会場	喜水苑(川北町橋)		
出席者	村先憲之、宮川吉男、林 國夫、山崎秀雄、舟木敏博、岡本 敏				
	沢田 貞、浅野昭利、中島俊幸、坂井三千男、森田朋之、中川利志彦、外				
作成者	沢田 貞	作成日			

■本日の議題■

1. 趣意書の確認と入金状況	
① 同窓会員向け、② 企業(法人)向け	
※6月30日現在 ¥5,844,284円 (446口) ※ゆうちょダイレクトで整理	
※内企業からは ¥1,845,000円 (40口)	
2. 創立80周年記念事業に向けた募金活動について	
① ゆうちょ振替口座の開設(打越郵便局)と払込取扱票(青表)	
※払込取扱票(手数料は払込人負担)の発送(趣意書とセットで)	
※払込取扱票や送付先宛名シールはサラトで作成【2月28日に発送】	
② 企業(法人)の寄付金依頼に向けた準備 → 【7月6日の募金委員会で決定】	
※訪問企業リストと訪問分担(担当者を実行委員会から選定する)	
※企業訪問の時期等(既に学校側が趣意書持参で行動中)	
③ 同窓会名簿から地区別の集金エリアを決定【野々市市,金沢市,内灘町,津幡町は追加】	
※郵便番号毎に仕分け、町別に印刷する	
※町別の住宅地図(集金先の地番入り)を作成する	
※担当者を決めて地道に集金活動を行う(他地域・県外支部は別途)	
④ 学校持ち込みの募金扱い	
※領収書を発行し、随時事務局で郵便振込み後、カウントしている。	
3. 記念事業委員会での決定事項	
① 大型ディスプレイの設置(各教室)	約550万円
② 部活動振興事業: 1台目(校外移動用車両)	約550万円
③ 同窓会館のリフォーム(女子トイレの設置)	約1,200万円
④ 部活動振興事業: 2台目(校外移動用車両)	約550万円
計	2,850万円
4. その他	

石川県立小松工業高等学校創立80周年記念事業工程表

平成30年7月1日

	実行委員会 同窓会	事務局	式典 委員会	記念事業 委員会	総務 委員会	募金 委員会	記念誌 委員会
H29	8月	準備会 8.8 実行委員会 8.24	学校側委員要請=8.22 印鑑・ゴム印			訪問企業リスト	
	9月		領収書 通帳	記念講演者要請			
	10月	加賀支部設立	式典日にち検討			会員リスト	
	11月	関西支部総会					
	12月	幹部忘年会				趣意書作成	
H30	1月	実行委員会 1.29	第1回会議 1.18		記念事業決定	趣意書決定	第1回会議 1.24
	2月	支部長会議 2.8	趣意書発送 2.28				
	3月						
	4月		第2回会議 4.16	記念パーティ会場検討・決定 式典日を決定			4.26学校打合せ
	5月	役員会 5.14	第3回会議 5.24				第2回会議 5.24
	6月	常任理事会6.23 実行委員会 6.28			第1回会議 6.13	知事要請文書 企業礼状	訪問企業分担
	7月	白山能美/総会7.1 同窓会総会 7.21		記念式典内容検討		企業訪問	第3回会議 7.6
	8月	中京/総会8.5				企業訪問	第1回会議
	9月						原稿依頼
	10月	関西/総会10.20					
	11月	関東/総会11.24				招待者リスト作成	
	12月					記念品選定	
H31	1月						
	2月			記念式典決定		招待者決定	
	3月					記念品決定	記念誌作成
	4月				記念事業発注	招待状発送	
	5月						
	6月	中京支部総会				式典パンフ作成	
	7月	白山能美支部総会					
	8月						
	9月				記念事業進呈	招待者出欠確認 会員・先生・生徒	募金最終
	10月	■総会 10.19		記念式典・講演 記念パーティ			記念誌発行
	11月	関西支部総会	反省会			礼状発送	
	12月						
MEMO							

趣 意 書

— 石川県立小松工業高等学校創立80周年記念事業 —

拝啓

同窓会の皆さまには、ますますご清栄のことと、お慶び申し上げます。
さて、我々の母校 石川県立小松工業高等学校は、地域産業界の要望を担い工業振興に貢献する崇高なる目標達成のため、昭和14年に創立されて以来幾星霜、第2次世界大戦を挟み戦後の学制改革等で、幾多の変遷を重ねて参りました。県立小松工業学校から県立総合制小松高等学校、県立小松実業高等学校、そして現在の石川県立小松工業高等学校と校名改称の歴史を刻み、平成31年で創立80周年を迎えることとなります。

同窓生も平成29年度末で17、756名を数え、各界各層で活躍する前途有為の人材を輩出していますことは、誠に喜びに堪えません。

平成29年度同窓会総会におきまして、創立80周年の記念事業の企画と実行委員長を選出を諮りましたところ、満場一致の賛意を頂くことができました。速やかに記念事業実行委員を選出し、事業計画案を同窓会役員、常任理事、クラス理事各位にご提示し、母校のより一層の発展と地域社会に役立つ人材育成のため総力を結集することとしました。

母校創立80周年を迎えるに当たり、下記記念事業の趣旨をご賢察の上、応分のご芳志を賜りますよう、ここに同窓生各位にお願い申し上げる次第です。

末筆ながら、諸氏の一層のご健勝とご活躍を祈念申し上げ、石川県立小松工業高等学校創立80周年記念事業の趣意と致します。

敬具

記

一、記念事業

- ・ 記念式典 (学校体育館で平成31年10月19日(土)を予定)
- ・ 記念講演 ※人間国宝 中野孝一さん(S41.3第1回電気科卒業)を予定しております。
- ・ 記念祝賀会 (会場はホテルサンルート小松で平成31年10月19日(土)を予定)
- ・ 記念特別事業 (教室内大型ディスプレイ設置・校外移動用車両・同窓会館リフォーム)
※日程等につきましては、同窓会ホームページでもお知らせしています。

二、募金目標額 金 3,800万円

三、募金額 一口 5,000円としますが幾口でも結構です。

四、納入方法 同封の振替用紙をご利用ください。(推奨)
(全国の郵便局・ゆうちょ銀行でご利用できます。)
口座記号番 00740-2-42278
加入者名 石川県立小松工業高校創立80周年記念事業
(学校でも平日16時まで随時受け付けます。また祝賀会開催当日も承ります。)

五、募金期間 平成31年3月末日までをお願い致します。

六、募金対象者 旧小松工業学校、旧小松農業学校
旧小松高校農業・機械・電気・紡織各科
旧小松実業高校工業各科・農業科
小松工業高校全卒業生

以上

石川県立小松工業高等学校創立80周年記念事業
実行委員 村先憲之
同窓会会 宮川吉男
学校長 林 純一郎

平成30年 7月吉日

御中

石川県立小松工業高等学校
創立80周年記念事業実行委員会
実行委員長 村先 憲之
同窓会長 宮川 吉男
学校長 林 純一郎

石川県立小松工業高等学校

創立80周年記念事業への御協力お願い

小松工業高校の前身である小松工業学校は、昭和14年（1939年）の春、創立されました。

この時期、日本は日中戦争の長期化で国内経済が行き詰まり、情勢の打開を南方進出に賭け、対米英戦争に突入しようとしていました。

このような厳しい状況下で「工業は国を富ます^{もとい}基である」との強い信念を持って工業教育の必要を説いた竹内明太郎さん（小松製作所創業者）の遺志が建設費の拠出という形で活かされ、小松工業学校が誕生したのです。

こうした先人の卓見に対し、私たちは心から敬意を表し感謝に堪えません。

さて、こうして生まれた小松工業学校が第2次世界大戦など幾多の変遷を経て、来年、満80歳の傘寿を迎えることとなりました。

この80年間に卒業生は実に一万七千七百人余を数え、四分の三相当の一万三千人余が県内に居住しています。また、本校卒業生の大半が地元企業に就職しています。

小松工業高校は3年間、機械・電気や建設・材料化学など専門技術を学んだ生徒を、進んで受け入れて下さる地元企業の皆さま方と、見事な互惠関係を築いています。

また本校は文化・スポーツ面でも活発で、礼儀正しく質実剛健な生徒が多く、私たちは同窓の先輩として、中学生が小松工業高校へ入学を希望し、卒業後も誇りが持てる母校であることを願っています。

さらに就職した企業からも「感謝される」、そんな生徒が育つ母校にと、日々研鑽を重ねています。

そこで私たちは創立80周年記念事業として後輩に何を残せるかを考えました。

伝統ある小松工業高校の在校生は勿論、今後入学して来る生徒たちが、この学校に入って良かったと実感できるものとして、部活動振興事業を中心に教室内大型ディスプレイ設置・校外移動用車両をメインにしました。

そのほか同窓会館のリフォームや記念誌発行、記念講演や記念式典などを行います。

貴社に於かれましては、景気回復基調にあっても心苦しいお願いですが、有能な工業技術者を育てる学校づくりに、是非ともご理解を賜り、賛助金のご協力をお願い申し上げます。

以上

払込取扱票

口座記号・番号はお間違えのないよう記入してください。

00	口座記号		口座番号 (右詰めで記入)				金	千	百	十	万	千	百	十	円	
※	0	0	7	4	0	※	※									
※	0	0	7	4	0	※	2				4	2	2	7	8	
加入者名	石川県立小松工業高校 創立80周年記念事業						料				備					
							金				考					

卒業年度・昭和・平成 _____ 年3月卒

卒業学科 _____ 科

〒 _____
おところ _____
おなまえ _____

(ご連絡先電話番号 _____)

様

日 附 印

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	※	0	0	7	4	0	※	2
加入者名	石川県立小松工業高校 創立80周年記念事業							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
ご依頼人	おなまえ _____ 様							
料金	(消費税込み) _____ 円							
備考								

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。
切り取らないでお出ください。

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)
これより下部には何も記入しないでください。

この受領証は、大切に保管してください。